



「Proud NUMAZU Kosodate」(PNK)をご存知ですか。沼津で子育て真っただ中のパパママや子育てサークルと沼津市がタッグを組んで、イベントの実施、SNSを通じて子育て情報の発信やニーズの把握などを行っているチームです。

PNKでは、人と人との繋がりを大切に、子育てに関わる様々な分野の人たちと連携したり子供と一緒に参加できるイベントや座談会を開催したりと「ぬまづの子育てってイイね!」の共感と発信」を合言葉に活動しています。先日の座談会では、和気あいあいとし

ぬまづの子育てってイイね!
の共感と発信



た雰囲気です。子育ての悩みを話したり情報交換をしたりする様子がありました。

また、市とコラボしたラジオ番組「Wonderful NUMAZU!」や子育て「ワンぬまプラス子育て」も放送しています。番組では、市内で活躍する人、パパママや移住者の目線での情報、子供と遊べるイベントなど、子育てに役立つ情報をゆるやかにお届けしています。

PNK副代表でメインパーソナリティを務める宮代さんは「インターネットには情報があふれていますが、私のように沼津に暮らす『普通の人』が話す身近な地域の情報に共感して、生活に

子育てに役立つ最新情報、発信中

◆Proud NUMAZU Kosodate インスタグラムもチェック!

沼津の遊び場、子育てイベントなど、子育てに役立つ情報を掲載しています。

◆「ワンぬまプラス子育て」も聴いてみて!

エフエムぬまづ(76.7MHz)で毎月第3・4木曜日の18時15分頃から30分間の放送をお届けしています。

過去の放送は、市ホームページからお聞きいただけます。



Instagram

反映させてくれる人は多少なりともいるかもしれないと思いつつながら続けています」と言います。

PNKの活動の中で大事にしていることは、子育て中の人たちの声を聴くこと。「今沼津で子育てしている人たちが楽しいこと、困っていることを教えていただきたいんです。沼津の子育てに魅力を感じる人が増えたらいいですね」と笑顔で話してくれました。

すべての子供の笑顔のために

子育ては、かけがえのない時間。愛嬌ある子供の笑顔に癒やされ、できなかったことができるようになった成長を実感するときは、感慨もひとしおです。

沼津市では、安心して子供を産み育てられるまちを目指して、妊娠前から子育て期までの一貫した伴走型支援や使用済み紙おむつの持ち帰り廃止など、妊娠・出産・子育ての精神的、経済的負担の軽減を図るための新たな取り組みを行っています。子ども未来創造課では、子供の年齢に応じた切れ目のない支援がある体制を確立し、これからは地域において子供が夢と希望を持って健やかに成長できるように、子供と子育て世帯を全力でサポートしていきます。

子育てに悩んだとき。誰かに話を聞いてもらいたいとき。沼津には、思いを受け止める様々な相談場所や居場所があります。大切なのは、一人で悩みを抱え込まないことです。

子供の笑顔と幸せのために、ちょっと周りに頼ってみませんか。

☎055・934・4842



Let's go! 子育て支援センター

センターの詳細は、子育てポータルサイトでたっぷり紹介中!ぜひご覧ください。

センター名	場所
沼津っ子ふれあいセンター「ぼっぼ」	大手町(沼津産業ビル4階)
せんぼん子育て支援センター「かもめ」	本字千本(千本小学校内)
子育て支援センター「にここ広場」	吉田町(恵愛保育園内)
子育て支援センター「ちゅんちゅん」	下香貫宮原(しんあい保育園内)
ふれあい交流室	日の出町(サンウェルぬまづ内)
子育て支援センター「コスモス」	大岡(丘の上保育園隣)
ふれあいプラザ「こあら」	東原(今沢小学校内)
子育て支援センター「かるがも」	今沢(認定こども園片浜校内)
子育て支援センター「あそびぞお〜さん」	西椎路(愛鷹保育園内)
ふれあいプラザ「へだっこ」	戸田(戸田こども園内)

市内には子育て支援センターが10カ所あります。

子育て支援センターは、0歳から小学生までの子育て中の親子が、自由にいろいろなおもちゃや遊具で遊ぶことができる、屋内の遊び場です。利用予約や利用料は不要で、入退室も自由、広い館内で遊べます。

沼津駅南口にある沼津っ子ふれあいセンター「ぼっぼ」を1歳2カ月の娘と

親子でいっしょ! 憩いの場

子育て楽しい! と感じる、こんなとき!



よく利用するという政さんは「センターでは滑り台やキッチンセットとか家にはない遊具で遊べて、子供と一緒に私も楽しんでます」と話してくれました。

そして、市では今年4月から、保育所等に通っていない未就園児を一定時間内で預かる「こども誰でも通園制度」をスタートしました。

この制度は、県内では3市のみ実施している新たな取り組みで、市内では「ぼっぼ」のみで行っています。

事前に利用申請が済んでいれば、簡単な予約手続で目的を問わずに利用ができます。政さんは主に自分の通園のために制度を利用していますが、ランチや美容院に行くときにも預けられる敷居の低さが嬉しいと言います。

「ちょっとした時間だけど、子供と離れることで、子供の可愛さを改めて感じられたし、成長を見守る心の余裕が持てたんです」と話してくれました。

今年4月からスタート こども誰でも通園制度

利用には「利用申請」と「施設利用予約」が必要です。1カ月10時間、1回5時間が上限です。

時間 9時~17時(水曜日、年末年始を除く) ところ 沼津っ子ふれあいセンター「ぼっぼ」

対象 保育園等に通園していない生後6カ月~満3歳未満の子供

利用料 1人1時間300円

※詳細は、子育てポータルサイトをご覧ください。

①利用申請(利用券の交付申請)

持ち物 顔写真付きの身分証
申込方法 市役所1階こども未来創造課に直接
☎055-934-4826

②施設利用予約

定員 1時間最大6人
申込方法 前日までに電話または直接
☎055-952-8077

